

上砂川町避難所運営マニュアル

【様式集】

2021年5月
【第2版】

目次

様式1	避難所の被害等チェックシート	1
様式2	避難者台帳	2
様式3	受付時健康状態チェックリスト	3
様式4	避難者個別カード	4
様式5	避難行動要支援者名簿	5
様式6	避難所内の空間配置図（例）	6
様式7	避難所運営委員会 役割分担表	8
様式8	避難所運営記録簿	9
様式9	備蓄物資一覧表	10
様式10	避難所状況報告書	11
様式11	物資要請票	12
様式12	物資受付簿	13
様式13	健康管理シート	14
様式14	ペット登録台帳	15
様式15	職員・ボランティア等派遣要請票	17
様式16	ボランティア受付簿	18
様式17	避難者要望シート	19
様式18	外泊届	20
様式19	郵便物等受付簿	21
様式20	取材者受付用紙	22
様式21	近隣の避難所・官公署リスト	24
参考1	町の避難所一覧表	25
参考2	防災避難情報（警戒レベル）	26
参考3	避難所生活ルールの一例	27
参考4	物品支給のレイアウト例	29

◆避難所運営で知っておいてほしいこと◆

1 避難所は被災者による自主運営が基本

避難所を運営する人はみんな被災者です。みんなで協力し合い、1日も早く以前の生活に戻ることを目指しましょう。

役場は避難所運営の支援を行います。

2 避難者の中には配慮が必要な人がいます。

高齢者、障がい者、妊産婦、乳幼児、難病の方などの体調が悪くならないように、スペースの確保や避難者全員で見守る体制づくりが重要です。

3 女性や子供の視点から避難所を考えましょう。

女性や子供は特別なニーズを持った存在です。配慮することで、多くの人が安心して過ごすことができる環境を維持できます。

4 避難者は避難所の外にもいます。

避難者は避難所にいる人だけではありません。車中・テント生活者など、避難所以外の場所に滞在する人にも支援が必要です。

5 健康維持は衛生への配慮から

ライフラインの途絶や集団生活といった条件の避難所では、感染症、食中毒などのリスクが高まります。ついては、トイレの衛生対策をはじめ、うがい、手洗いの励行など、発災直後から衛生管理に徹底して取り組む必要があります。

避難所の被害等チェックシート

避難所名： _____

＜施設＞

チェック項目		はい	いいえ
①	建物の全体または一部が損壊している。		
②	建物の基礎が損壊している。または基礎と上部建物がずれている。		
③	建物が傾いている。		
④	建物の周辺で地すべりや崖くずれ、倒木などが発生している。		
⑤	隣接する建築物の損壊による危険がある。 (倒れてくる恐れなどがある。)		
⑥	建物の内部にゆがみがある。または窓ガラスにひび割れがある。		
⑦	建物の内部の壁や柱に亀裂などがある。		

※以上の項目に「はい」が1つでもあった場合は、災害対策本部へ連絡し、他の避難所などへの移動を含め、使用の可否について検討する。

＜設備等＞

チェック項目	使用可	使用不可	チェック項目	使用可	使用不可
① 電気			⑨ トイレ		
② 水道			⑩ 照明器具		
③ 電話			⑪ 階段		
④ FAX			⑫ 玄関		
⑤ 無線機			⑬ 障害者スロープ		
⑥ インターネット			⑭ 灯油タンク		
⑦ テレビ			⑮ 駐車場		
⑧ 暖房			⑯		

＜その他気づいた点など＞

避難者台帳

避難所名：

番号	入所日	退所日	名前 (世帯の代表者)	住所	電話 (連絡が とれる番号)	世帯の人数 (記入者 も含む)	家族の中に配慮 が必要な方がい るか(介護・障 がい・アレル ギーなど)	車中泊 の有無	安否確認への回答 (外部から照会の際、 住所・氏名を提供)
	月 日	月 日	ふりがな			人	いる・いない	有・無	希望する・希望しない
	月 日	月 日	ふりがな			人	いる・いない	有・無	希望する・希望しない
	月 日	月 日	ふりがな			人	いる・いない	有・無	希望する・希望しない
	月 日	月 日	ふりがな			人	いる・いない	有・無	希望する・希望しない
	月 日	月 日	ふりがな			人	いる・いない	有・無	希望する・希望しない
	月 日	月 日	ふりがな			人	いる・いない	有・無	希望する・希望しない
	月 日	月 日	ふりがな			人	いる・いない	有・無	希望する・希望しない
	月 日	月 日	ふりがな			人	いる・いない	有・無	希望する・希望しない
	月 日	月 日	ふりがな			人	いる・いない	有・無	希望する・希望しない
	月 日	月 日	ふりがな			人	いる・いない	有・無	希望する・希望しない

受付時健康状態チェックリスト

受付時： 年 月 日

避難所名		氏名	年齢
1	あなたは新型コロナウイルスの感染が確認されている人の濃厚接触者で、現在健康観察中ですか？	はい・いいえ	
2	普段より熱っぽく感じますか？	はい・いいえ	
3	呼吸の息苦しさ。胸の痛みはありますか？	はい・いいえ	
4	においや味を感じないですか？	はい・いいえ	
5	せきやたん、のどの痛みはありますか？	はい・いいえ	
6	全身がだるいなどの症状はありますか？	はい・いいえ	
7	吐き気がありますか？	はい・いいえ	
8	下痢がありますか？	はい・いいえ	
9	からだにぶつぶつ（発疹）が出ていますか？	はい・いいえ	
10	目が赤く、目やにが多くないですか？	はい・いいえ	
11	現在、医療機関に通院をしていますか？ （症状： ）	はい・いいえ	
12	現在、服薬をしていますか？ （薬名： ）	はい・いいえ	
13	その他気になる症状はありますか？	はい・いいえ	
	※「はい」の場合、具体的にご記入ください。		
14	避難所での行動に際し、介護や介助が必要ですか？	はい・いいえ	
15	避難所での行動に際し、配慮を要する障がいがありますか？	はい・いいえ	
	※「はい」の場合、障がいの内容をご記入ください。		
16	乳幼児と一緒にですか？（妊娠中を含む）	はい・いいえ	
17	呼吸器疾患、高血圧、糖尿病、その他の基礎疾患はありますか？	はい・いいえ	
	※はいの場合、具体的に記入してください。		
18	てんかんはありますか？	はい・いいえ	
体温		受付者名	
滞在スペース・区画			

避難者個別カード

避難所名： _____

入所時記入

ふりがな 世帯代表者氏名					避難形態	避難所・車中・テント
入所年月日	年 月 日 ()				住所	
ご家族	ふりがな 氏名	年齢	性別	職業等	電話	
					所属自治会名	
					家屋の 被害状況	全壊・半壊・一部損壊・浸水 断水・停電・電話不通
					親戚など の 連絡先 (緊急連絡)	氏名
						住所
						TEL
					持病、食物アレルギーなど、生活において特別な配慮が必要な事項等があれば、お名前とその内容を下欄に記入して下さい。	
	安否確認のための情報開示希望					希望する ・ 希望しない
車種・ナンバー						

※今後記載の内容に変更があった場合は、その都度お申し出てください。

退所時記入

退所年月日	年 月 日 時 分
転出先 住所・電話番号	
備考	

※避難所運営委員会記載欄

在所の状況	要配慮者の状況	避難者台帳番号
<input type="checkbox"/> 避難所に入所 <input type="checkbox"/> 在宅でサービス受領 <input type="checkbox"/> 車中泊	福祉避難所への移動 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要 福祉避難所への移動 <input type="checkbox"/> 要 <input type="checkbox"/> 不要	

避難所内の空間配置図（例）

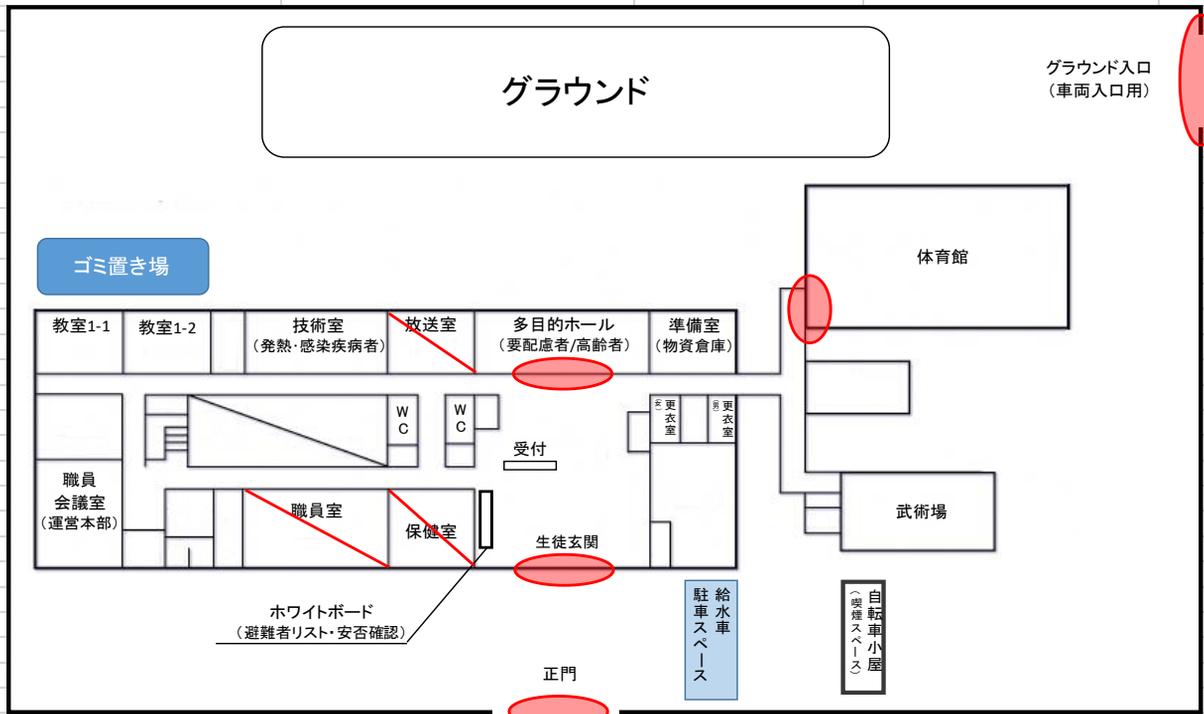
[例] ●●中学校

導線: 通路としてあらかじめ確保

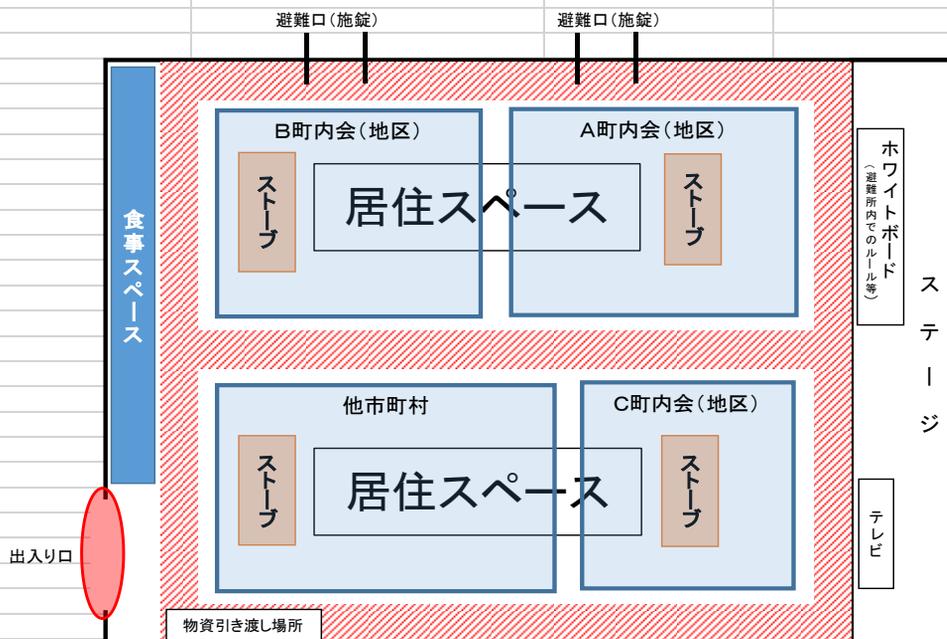
立入禁止、危険箇所、使用除外箇所

開錠箇所

< 1 F >

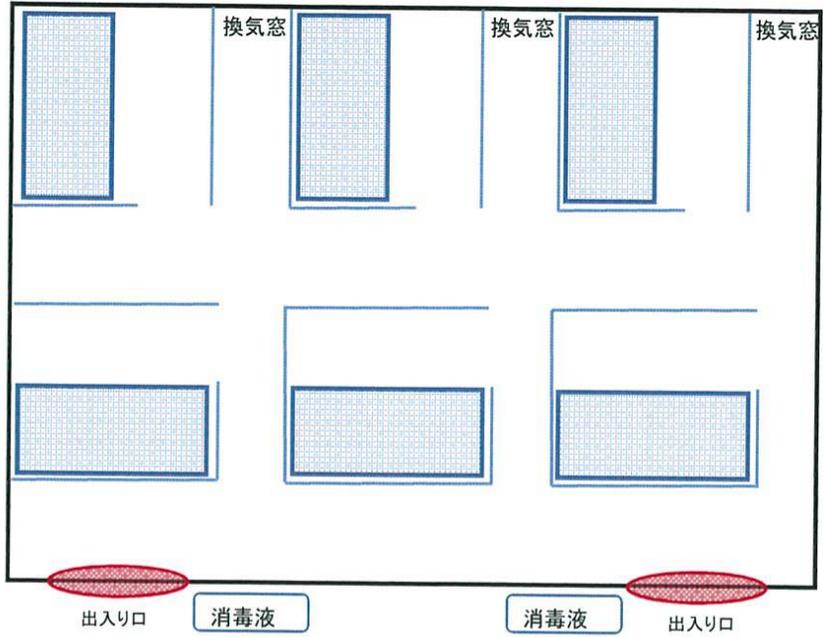


< 体育館 >

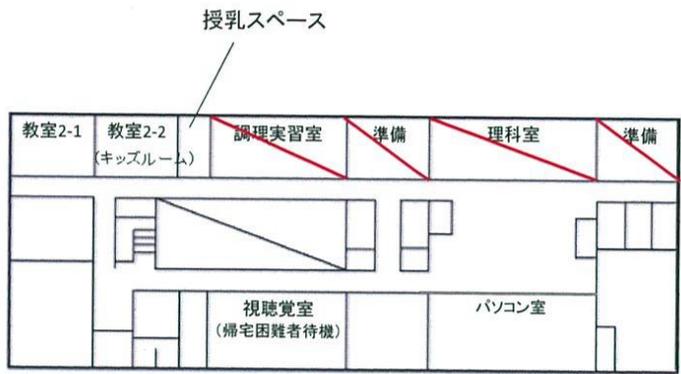


＜ 技 術 室（発熱・感染症病者専用） ＞

※可能な限り個室にすることが望ましいが、難しい場合はそれぞれ専用のスペースを確保する。
 やむを得ず同室にする場合は、飛沫感染を防ぐため、少なくとも座位で口元より高いパーティション等で区切る等工夫する。



＜ 2 F ＞



避難所運営委員会 役割分担表

避難所名			
役職名		氏名	自治会名
委員長			避難所の運営・調整
副委員長			委員長の補佐
			各班への指示と調整
			避難所の閉鎖
総務班	班長		避難者世帯簿の管理
	副班長		郵便物・宅配便の取次ぎ
	班員		問い合わせ対応
			情報収集・発信
			ボランティア受入
施設管理班	班長		危険箇所等の確認・対応
	副班長		危険箇所等の確認・対応
	班員		火気の取り扱い場所の周知
			利用ルールの周知
食料・物資班	班長		食料・物資の管理
	副班長		食料・物資の保管場所全般
	班員		食料・物資の管理
			食料・物資の配食等
			炊出し
保健・救護班	班長		福祉関係者の把握
	副班長		福祉関係者の派遣要請
	班員		傷病者・要配慮者の把握
			応急救護
			生活用水の調達・管理
衛生班	班長		衛生管理の把握
	副班長		衛生管理の把握
	班員		ごみ収集日の確認と周知
			トイレ使用ルールの周知
			清掃当番の決定と周知
運営期間		年 月 日 ～ 年 月 日	

※運営が長期間になる場合は、運営委員会役員を定期的に変更すること。

※全ての班の立ち上げが困難な場合、「総務班」、「施設管理班」、「食料・物資班」を優先します。

避難所運営記録簿

避難所名： _____

年	月	日	天候：	記入者：
①前日の避難者数	②本日の新規入所者	③本日の退所者数	本日の避難者数 (①+②-③)	
世帯(人)	世帯(人)	世帯(人)	世帯(人)	
運 営 会 議 内 容				
班 名	連 絡 事 項			
総 務 班				
施設管理班				
食料・物資班				
保健・救護班				
衛 生 班				
【会議での検討事項】				
【町災害対策本部からの伝達事項】				
【避難所内の主な出来事】				

避難所状況報告書（第 報）

避難所名	
開設日時	年 月 日 時 分
報告日時	年 月 日 時 分
報告者氏名	

避難所 受信手段	□FAX：_____ □TEL：_____		
	□無線：_____ □その他（_____）		
避難所利用世帯数	世帯	避難所利用人数	人
在宅避難世帯数	世帯	在宅避難者数	人
避難行動要支援者数	人		

第2報以降、情報の更新がない場合は右欄チェックを入れて下さい。

□

避難所 施設	安全確認	□実施（結果：_____）	□未実施	
	危険箇所	□あり（詳細：_____）	□なし	
周辺 状況 （わかる 範囲で）	人命救助	□不要	□必要（約 _____ 人）	□不明
	延焼	□なし	□延焼中（約 _____ 件）	□大火の危険
	建物倒壊	□なし	□あり（約 _____ 件）	□不明
	道路状況	□通行可	□通行に支障あり	□通行不可
	ライフライン	□断水	□停電	□電話不通
	土砂災害・水害	□土砂災害あり	□水害あり	

緊急を要する事項（具体的に箇条書き）

参集した町内会・自治会（自主防災組織）

参集した町職員、施設職員

※避難所状況を本様式で町災害対策本部へ報告します。わかる範囲で記入して下さい。

健康管理シート

避難所名： _____

避難者数： _____

記入者氏名： _____

日時	年 月 日 ()				午前・午後		時	分
症状	～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～
発熱								
下痢・嘔吐								
外傷								

日時	年 月 日 ()				午前・午後		時	分
症状	～9歳	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳～
発熱								
下痢・嘔吐								
外傷								

ペット登録台帳

避難所名： _____

番号	飼主	登録日	種類	性別・ 色・特徴	名前 (呼び名)	退所日
	氏名 ----- 住所 ----- 電話					
	氏名 ----- 住所 ----- 電話					
	氏名 ----- 住所 ----- 電話					
	氏名 ----- 住所 ----- 電話					
	氏名 ----- 住所 ----- 電話					
	氏名 ----- 住所 ----- 電話					
	氏名 ----- 住所 ----- 電話					

※次ページ「ペットの飼い主に対する配布資料」

ペットの飼い主の皆様へ

【ペットの飼育について】

避難所では、多くの人たちが共同で生活しています。

避難所でペットを飼育するためには、次のことを守って下さい。

- ペットは、他の避難所利用者の理解と協力のもと、飼い主が責任をもって飼育することを原則とします。
- ペットは、指定された場所に必ずつなぐか、檻（ゲージ）などの中で飼って下さい。
- ペットの飼育場所は、飼い主の手によって常に清潔にし、必要に応じて消毒を行って下さい。
- ペットの食料は原則として飼い主が用意して下さい。また、給餌の時間を決め、その都度きれいに片付けを行って下さい。
- ペットによる苦情、危害防止に努めて下さい。
- 指定された場所で排便をさせ、必ず後始末をして下さい。
- 避難所などに「ノミ」、「ダニ」などを持ち込まないように努めて下さい。
- 運動やブラッシングは、必ず屋外で行って下さい。
- ペットの関係で、他の避難所利用者との間でトラブルが生じた場合は、速やかに受付までご連絡下さい。

年 月 日

避難所名： _____

職員・ボランティア等派遣要請票

依頼内容		
依頼者	町職員（氏名： _____）	その他（氏名： _____）
連絡先	電話番号（ _____ ）・その他（ _____ ）	
活動内容	場所名： _____	
	住 所： _____	
希望派遣人数	合計 _____ 人（性別の希望があれば、男性 _____ 人・女性 _____ 人）	
派遣内容における不足資器材		
派遣希望日	_____ 年 _____ 月 _____ 日	
依頼内容詳細		

受付番号	※受付者記入欄
受付者	
派遣決定	可 ・ 不可
派遣者	
派遣日	_____ 年 _____ 月 _____ 日 ~ _____ 日間

ボランティア受付簿

避難所名： _____

番号	受付日	氏名・住所・電話番号	性別	職業・学校名等	備考 (ボランティアの種類など)
		氏名 ----- 住所 ----- 電話			

避難者要望シート

※避難所における要望等がある場合は、この用紙に記入の上、避難所運営委員会の担当者に提出してください。
※すべてがご希望に添えない場合がありますのでご了承ください。

避難所名： _____

提出日時	年	月	日 ()	時	分
記入者氏名					

【必要とする物資】

--

【その他要望事項等】

--

外泊届

避難所名： _____

氏名	ふりがな
外泊期間	年 月 日 ()
	年 月 日 ()
外泊先	
緊急時の連絡先電話番号	
備考欄	

郵便物等受付簿

避難所名： _____

避難所運営委員会記入欄				避難者（受取者）記入欄	
番号	郵便局等からの 受付月日	宛 名	郵便物等の種類	受取月日	受取人氏名
	月 日		はがき・封書・小包 その他（ ）	月 日	
	月 日		はがき・封書・小包 その他（ ）	月 日	
	月 日		はがき・封書・小包 その他（ ）	月 日	
	月 日		はがき・封書・小包 その他（ ）	月 日	
	月 日		はがき・封書・小包 その他（ ）	月 日	
	月 日		はがき・封書・小包 その他（ ）	月 日	
	月 日		はがき・封書・小包 その他（ ）	月 日	
	月 日		はがき・封書・小包 その他（ ）	月 日	
	月 日		はがき・封書・小包 その他（ ）	月 日	
	月 日		はがき・封書・小包 その他（ ）	月 日	
	月 日		はがき・封書・小包 その他（ ）	月 日	
	月 日		はがき・封書・小包 その他（ ）	月 日	
	月 日		はがき・封書・小包 その他（ ）	月 日	
	月 日		はがき・封書・小包 その他（ ）	月 日	
	月 日		はがき・封書・小包 その他（ ）	月 日	
	月 日		はがき・封書・小包 その他（ ）	月 日	

取材者受付用紙

避難所名： _____

受付日時		年	月	日	時	分
退所日時		年	月	日	時	分
代表者	会社名等				氏名	
	連絡先（所在地、電話番号等）					
同行者						
取材目的						
放送・掲載予定						
備考						

(避難所担当者記入欄)

避難所対応者	
--------	--

※次ページ「取材・調査者に対する配布資料」

避難所内で取材・調査される方へ (避難所における取材・調査時の注意事項)

避難所内では、以下の点にご注意くださるようお願いいたします。

- 1 避難所内では身分を明らかにしてください。
避難所内では、胸や上腕の見えやすい位置に必ず「取材者バッジ」や「腕章」及び身分証明書を着用してください。
- 2 避難者のプライバシーの保護にご協力下さい。
 - (1) 避難所内では、担当者の指示に従って下さい。
 - (2) 原則として見学できる部分は、避難所の共用部分のみです。避難所利用者が生活している場所や、避難所の施設として使用していない場所への立入は禁止します。
 - (3) 避難所内の撮影や避難所利用者へインタビューする場合には、必ず本人及び担当者の許可をとって下さい。特に避難所利用者の了解なしに、勝手にインタビューを行ったり、カメラを向けたりすることは、慎んで下さい。
- 3 取材に関する問い合わせは避難所運営委員会へお願いします。
 - (1) 取材を行う場合は、受付で「取材者受付用紙」に必要事項を記入し提出してください。
 - (2) 本日の取材内容に関する放送日や記事発表の予定に変更が生じた場合には、下記の連絡先までご連絡下さい。また、本日の取材に関する点などにつきましても同様に下記連絡先へお問い合わせ下さい。

(連絡先)

避難所名

担当者名

電話 () -

近隣の避難所・官公署リスト

【近隣避難所】

避難所名	住所	電話番号	備考

【官公署】

名称	住所	電話番号	備考

【参考1】

町の避難所一覧表

連番	指定避難所	指定緊急避難場所	福祉避難所	名称	所在地
1	○	○		下鶉生活館	下鶉南2条1丁目3-2
2	○	○		鶉本町生活館	鶉本町北3丁目2-2
3	○	○		緑が丘集会所	緑が丘4条2丁目1-9
4	○	○		鶉若葉生活館	鶉2条2丁目2-2
5	○	○		認定こども園ふたば	鶉1条1丁目1-2
6	○	○		上砂川町立上砂川中学校校舎	鶉1条2丁目2-1
7	○	○		上砂川町立上砂川中学校体育館	鶉1条2丁目2-1
8		○		上砂川町立上砂川中学校グラウンド	鶉1条2丁目2-1
9	○	○		上砂川町立中央小学校校舎	東鶉南1条4丁目1-1
10	○	○		上砂川町立中央小学校体育館	東鶉南1条4丁目1-1
11		○		上砂川町立中央小学校グラウンド	東鶉南1条4丁目1-1
12	○	○		中央ふれあいセンター	中央南1条2丁目1-3
13	○	○		上砂川町民センター	中央南1条5丁目2-1
14	○	○		上砂川勤労体育センター	中央南1条5丁目2-1
15	○	○		産業活性化センター	中央北2条1丁目2
16	○	○		朝駒集会所	朝駒3条1丁目1-1
17	○	○	○	上砂川町デイサービスセンター	上砂川22-16

防災避難情報（警戒レベル）

町では、台風や豪雨などで、住民に避難を呼びかける際に、皆さんが情報の意味を直観的に理解でき、適切な避難行動がとれるよう、防災避難情報に「警戒レベル」を添えてお知らせします。

防災避難情報は役場の広報車がお知らせして回ります。十分に耳を傾け、ご近所と声を掛け合いながら自らの命を守る行動をお願いいたします。

	警戒レベル	行動を促す 防災情報	お知らせ（一例）	皆さんが取るべき行動
町 が 発 令	警戒レベル 5	緊急安全確保	警戒レベル5、緊急安全確保を 発令しました。 命の危険から直ちに安全を確保 してください。	すでに災害が発生又は切迫し ている状況です。命の危険が ありますので、直ちに安全を 確保してください。 （命を守る行動）
	＜警戒レベル4までに必ず避難！＞			
	警戒レベル 4	避難指示	警戒レベル4、避難指示を発令 しました。 危険な場所から避難（立ち退き 避難又は屋内安全確保）してく ださい。	役場の広報車がお知らせする 避難所へ直ちに避難するか、 屋内で安全を確保して下 さい。 （危険な場所から全員避難）
	警戒レベル 3	高齢者等避難	警戒レベル3、高齢者等避難を 発令しました。 危険な場所から避難を完了させ るのに時間を要する在宅又は施 設利用者的高齢者及び障害のあ る人等、及びその人の避難を支 援する者は避難してください。	危険な場所から避難を完了させ るのに時間を要する在宅又は 施設利用者の高齢者及び障 害のある人等、及びその人の 避難を支援する者は、役場の 広報車がお知らせする避難所 へ避難してください。 その他の人は避難の準備をし、 危険な場所からは自発的に避 難してください。 （危険な場所から高齢者等は 避難）
気 象 庁 が 発 表	警戒レベル 2	洪水注意報 大雨注意報		ハザードマップ等により、避 難場所、避難経路を確認し、 避難に備え自らの避難行動を 確認してください。 （避難行動の確認）
	警戒レベル 1	早期警戒情報		最新の気象情報に注意するな ど、災害への心構えを高めて ください。 （心構えを高める）

「警戒レベル4」で危険な場所から全員避難です！！

避難所生活ルールの一例（その1）

【避難住民等の心がまえ】

- ◆各班長から示された事項について協調性を持ち積極的に協力します。

【生活時間】

- ◆規則正しい生活のため、生活時間のルールを定めます。
起床 消灯 食事（朝、昼、夕） 清掃 運営会議

【生活空間の利用方法】

- ◆居住スペースは、可能な限り世帯ごとで区切って使用します。
- ◆居住スペースは土足禁止とし、脱いだ靴は各自で保管します。
- ◆共有スペースは、使用する用途によって屋内外に確保します。
- ◆来客の面会は、原則として共有空間や屋外とします。
- ◆喫煙は、所定の場所以外では禁止とします。
- ◆「立入禁止」、「注意事項」等の指示は従ってもらいます。
- ◆退所や外泊の際は、必ず受付で手続きを行います。

【食事】

- ◆食料の配布は原則として、各世帯単位で行います。
- ◆食器は可能な限り、食器用洗剤や消毒剤による流水洗浄を行います。しかし、水の確保が難しい場合は、使い捨ての容器を利用したり、食器にラップを貼って使い回して対応します。
- ◆体調不良（腹痛、下痢、嘔吐、発熱、咳、発疹等）や手指に傷のある人は、調理及び配膳等に関わらないようにします。

【プライバシーの保護】

- ◆居住区は、みだりに立ち入ったりのぞいたりしないようにします。
- ◆居住区での個人用テレビ・ラジオは、周囲の迷惑とならないように配慮し、適切な音量で使用します。
- ◆携帯電話での通話は、周囲の迷惑とならないように配慮し、消灯後には居住区での使用を控えます。

避難所生活ルールの一例（その2）

【清掃・衛生管理】

- ◆居住区は、原則として各世帯が責任をもって清掃します。
- ◆共有部分については、避難者全員が協力して清掃します。
- ◆1日に1回以上は、避難所全体の換気を行います。
- ◆トイレの使用方法を厳守し、環境美化、清掃、消毒に協力します。
- ◆ペットスペースは、飼い主が協力し合い、定期的に清掃します。

【洗濯】

- ◆洗濯は原則として各世帯単位で行い、順番に実施できるように配慮します。
- ◆洗濯機や物干し場等の共有空間については、長時間の占有を避けるなど他の人の迷惑にならないようにします。

【ごみ処理】

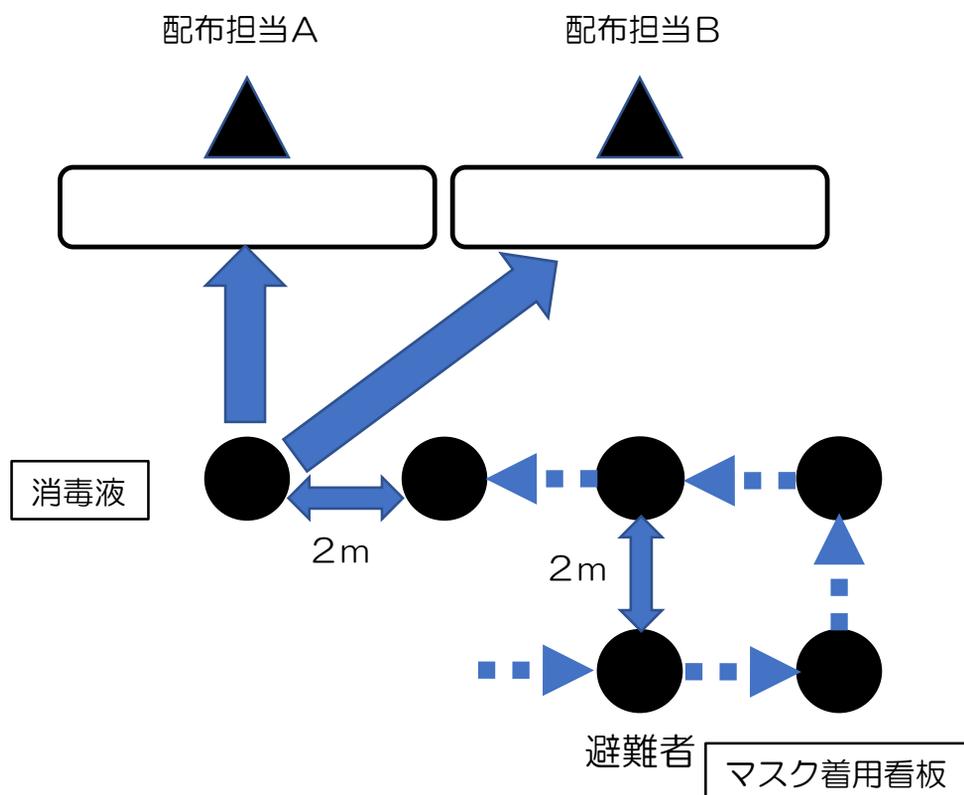
- ◆各世帯のごみは、責任をもってごみ集積場に捨てます。
- ◆共同作業で発生するごみは、担当者が責任をもって捨てます。
- ◆ごみは必ず分別します。
- ◆汚物・吐物等を処理したごみは、内容物が漏れないように密閉し、分別して処置します。また、専門的な技術・知識を持つ人から助言等の調整をします。
（処理後は手洗いを確実に実施しましょう。）

【感染症対策】

- ◆腹痛、下痢、嘔吐、発熱、咳、発疹等がないかを毎日把握し、感染症等の疑いがある場合は、速やかに町災害対策本部に報告します。
- ◆感染症予防のため、食事前やトイレ後は必ず流水での手洗い、アルコール消毒液の手指への刷り込みを行い、うがいや歯磨き、入浴に努めます。
- ◆トイレ、床面、屋外を消毒する場合に必要な消毒剤は、町災害対策本部に調達を依頼します。

物品支給のレイアウト例

※マスク・手袋、エプロン等の着用



配布担当が行うこと

- 手渡しを避けて配給（机に置き、受け取ってもらう等の工夫）
- 配給前後に机などの消毒
- マスク、手袋、エプロン等の着用
- エリア毎に案内を行うなど工夫し、密集することを緩和

【新規策定・改訂履歴】

版	新規策定・改訂年月	改訂理由及び内容
第1版	令和3年1月	・新規策定
第2版	令和3年5月	・防災避難情報（警戒レベル）の変更に伴う改訂

このマニュアルに記載のない事項等については、必要に応じてマニュアルの改訂を行うものとする。



上砂川町避難所運営
マニュアル【様式集】
【第2版】

2021年5月発行

上砂川町役場
総務課庶務係

〒073-0292

北海道空知郡上砂川町字上砂川町40番地10

電話 0125-62-2011

FAX 0125-62-3773